

ちびっこ チャンピオン

「ひとりにひとつずつ“たいせつなまあるいいのち”」

青い鳥保育園のなかよしたち

(上段左から)

お の お う きくん (4さい)
くまがい あかりさん (4さい)

(下段左から)

いちのへ お う がくん (3さい)
にしざき りょうくん (3さい)
ほりえ う たくん (3さい)



このコーナーでは、元気いっぱいな園児達の作品をご紹介します。



このコーナーでは、お誕生日を迎えた子ピッコ達をご紹介します



みなつ 唄 美夏摘ちゃん
(岩崎上) R1/7/23生

「元気にすくすく成長してね♥弟と仲良く遊んでね！」



まな と 山本 優士くん
(田野沢) H29/7/18生

「これからも元気におおきくなってね！」

草創教育長の「今月の一枚」

夏休み突入

数年前ハマったのが滝めぐりです。

特に今頃の季節は最高です。川のせせらぎを聞き、渓谷を渡る涼しい風に身を任せながら歩き、ついに滝の全容が見えた時の感激はひとしおです。マイナスイオンたっぷり浴びながらのんびりスケッチを楽しみます。まさに命の洗濯。絵は「日本の滝百選」にも選ばれた、秋田県鳥海山のふもとの法体の滝。

秋田県には名瀑が多く比較的近いこともあって、いろいろな滝を訪ねました。もつと若いうちに滝めぐりに出会っていたら、子どもと一緒に楽しめたのになあと、そのたびに思ったものです。

私には子どもが二人。どちらも男なので、最中小さい頃は山登り、魚釣り、野営キャンプ、自転車ツーリング、秘湯巡り：などなど、百パーセント父親の趣味押し付けで連れ歩いたものです。ほとんど体を張った遊びです。

その半分近くは、彼らが大人になった今も趣味として根付いているようなので、ま、少しは健康意識につながっているのでしょう。

間もなく、小中学生は夏休み突入です。このコロナ禍、遊びが中心にこもりがちにならないか心配です。どうか、深浦の大自然を相手にしたダイナミックな遊びもできるよう、大人が導いてあげてください。

宮澤賢治の「雨ニモマケズ」のパクリを紹介して終わります。こんな子どもに育ててはいけません。

(教育長 草創 文人)

雨にも負ける

草創 文人

雨にも負ける

風にも負ける

雪にも夏の曇りにも負ける

なまよした体をもち

意地はなく

決して無理せず

いつもすかに機械と遊んでいる

目に曇りパッとカッブライメンと

給食の好きなものを食べ、

あらゆることを

自分を最優先にかんがえ

テレビやネットだけは

よく聞きしむわり

そしてわすれず

りっぱな家の自分の部屋の

冷蔵庫の中において

東に朝マランをがんばる人あれば

行つてしまふからやめるとい

西に失敗した人あれば

行ってきまあめで笑え

南に宿題をさぼる人あれば

行って先生を恐がらなくいとい

北にけんかやいじめがあつても

関係ないといふらぶらぶ

ひでりのときはすく熱中症になり

さむさの夏はすくかぜをひき

みんなにワガママと呼ばれ

あいさつもせず

読書もせず

そういうものに

私はなめてほしくな

